

貸 借 対 照 表

(2025年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	674,965	流動負債	97,563
現金及び預金	507,459	未払金	43,470
営業未収金	142,803	前受収益	3,376
貸倒引当金	(2,308)	未払消費税	6,072
商品	3,005	預り金	3,004
貯蔵品	3,704	未払法人税等	13,185
短期貸付金	0	その他の流動負債	481
前払費用	19,733	賞与引当金	27,974
その他の流動資産	570		
固定資産	901,700	固定負債	82,924
有形固定資産	848,033	預り保証金	52,010
建物	352,869	退職給付引当金	26,204
構築物	9,773	役員退職慰労引当金	4,710
機械装置	356		
車両運搬具	726		
器具・備品	4,970		
土地	479,338		
無形固定資産	1,025		
施設利用権	0		
電話加入権	1,025		
投資等	52,642		
投資有価証券	20,500		
差入保証金等	9,168		
長期前払費用	372		
繰延税金資産	20,446		
その他の投資	2,156		
資産合計	1,576,665		
		負債合計	180,487
		(純資産の部)	
		株主資本	1,396,178
		資本金	300,000
		利益剰余金	1,096,178
		利益準備金	12,500
		その他利益剰余金	1,083,678
		別途積立金	400,000
		繰越利益剰余金	683,678
		(うち当期純利益)	(39,969)
		純資産合計	1,396,178
		負債・純資産合計	1,576,665

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 有形固定資産の減価償却累計額は、1,450,013千円
2. 有形固定資産の減損損失累計額は、15,328千円
3. 支配株主に対する短期金銭債権は、134,950千円
4. 支配株主に対する短期金銭債務は、8,628千円
5. 1株あたりの純資産は、2千円

重要な会計方針

1. 収益の計上基準認識に関する基準
履行義務を充足した時又は充足するにつれて収益を認識する。
2. 有価証券の評価方法
移動平均法による原価法によっております。
3. 商品の評価方法
先入先出法による原価法によっております。
4. 貯蔵品の評価方法
先入先出法による原価法によっております。
5. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定による定率法によっておりますが、建物及平成28年4月1日以降取得の構築物は定額法によっております。
無形固定資産は、法人税法の規定による定額法によっております。
6. 賞与引当金
内規に基づく支給見込額基準及び社会保険料の会社負担分を含め計上しております。
7. 退職給付引当金
簡便法に基づく退職給付債務を計上しております。
8. 役員退職慰労引当金
内規に基づく期末要支給額を計上しております。
9. 消費税の会計処理
消費税の会計処理については税抜方式によっております。
10. 法人税等について、税効果会計を適用しております。
税効果会計の主な発生要因は「賞与引当金」「退職給付引当金」になります。
11. 減損損失関係
減損損失を認識した資産は、部門別における資産を減損処理しております。